

事業所名:グループホーム浅井

作成日:平成 22 年 9 月 21 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		一日のうち離床している時間があまりなく、殆んど臥床して過ごされている方が多い。	離床時間を増やして行く事で、少しでも活気ある生活を持てるよう心掛けて行く。	入居者と職員が取り組む千羽鶴折り。	6か月
2		オムツを使用する事で寝たきりになりやすい。尿意・便意が、少しでも分かるのであれば、不快感を感じている。	排泄の自立支援	トイレでの排尿・排便を促し、気持ち良く排泄が出来るようにし、寝たきり防止に努める。	6か月
3		事業所の力を活かした地域貢献	認知症の人への理解」や支援の方法を地域の方々に活かしたい。	資料配布	12か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。